



# 安全就業だより



草刈り講習会 H23.6月23日

**自主**

自分のものとして考える

**自立**

自分の力で育てる

**共働**

一緒になって働く

**共助**

お互いに助け合う

社団法人

## 西都市シルバー人材センター

〒 881-0033 宮崎県西都市大字妻 1621 番地 (あいそめ館内)  
電話 (0983) 43-0171 FAX (0983) 43-5801



## 理事長あいさつ



理事長  
丸山 美木生

本年も又、日本列島が猛暑の中、会員の方々には各々の場所で暑さに負けず頑張っていただいておる事に対し、心から敬意と感謝を申し上げる所です。

センターにおきましてもご承知のように基本方針として受注の増加と適正就業等も大きな目標でありましたが、何といっても事故のない安全就業というものが最大の課題である事は申し上げるまでもないことである。そういう観点から会員の方々の体調管理はもちろん就業に際しましては事故防止のための事前のチェックを必ず行い安全安心を常に心がけていただきたいと思います。

また、センターも本年度は政府の行財政刷新会議における事業仕分けによってセンターの補助金の大幅な削減等、課題山積みであります。更には新公益法人移行申請に対しても現在取り組んでいるところであります。

今後も役職員一体となり、安全適正就業を基本に地域社会に信頼されるセンターを目指してまいります。と思いますので、会員のみなさまのご理解とご協力を心からお願いし、あいさついたします。

## 安全就業について



安全委員長  
甲斐 栄次

西都市シルバー人材センターの会員の皆さん、毎日の就労御苦労様です。今年の夏も変わらず暑い日々がやって来るようです。気象庁では七月、八月がピークで高温多湿になる予報が出ています。35℃以上になると、熱中症、食中毒が発生すると言われています。熱中症を正しく理解し、予防に努めてください。安全適正就業の取り組みについてお願いと、連絡を申し上げます。平成23年度、職群班会を実施し、新班長さんが誕生しました。ご紹介いたします。

### 剪定班

- 1班 班長 橋口文男
- 2班 班長 齊藤安夫
- 3班 班長 田原正市
- 4班 班長 阿万宗冬

### 草刈り班

- 1班 班長 甲斐栄次
- 2班 班長 高山敏夫
- 3班 班長 浜砂 保
- 4班 班長 木村秋雄
- 5班 班長 中武武敏

以上の通りです。会員の皆様のご協力を宜しく願います。確実な班体制と安全就業作りが出来る事を確信しております。就業前の班長さんの指導力が発揮できるように、班員が互いに報告・連絡・相談し合って安全で気持ちよく仕事に取り組めるようにお願いします。安全委員、対策員、事務局、推進員が一体となり、今後事故のないセンター作りを目指し安全意識の向上に努めてまいります。

職群班別の講習会も年間2回実施しております。新入会員さんを対象に実施し、厳しく色々な問題点も指導しております。

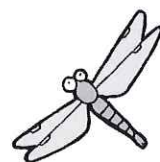
また、安全策として剪定に必要な標識、ヘルメット、安全靴、カラーコーン等、草刈りに必要な、標識、飛散防止ネット、カラーコーン等の設置をして下さい。事故のない西都市シルバー人材センターに行きましよう。



# 事故ゼロへの思い

## 事故防止を考える

長友 正安



私は宮崎に帰って、もうすぐ二年になります。名古屋に就職して50年、電気工事業に従事して40年。

名古屋ではと言うより都会では、作業前には必ずK・Yミーティングを実施するようになっております。K・Yとは、危険を予知する行動です。各作業別に、どんな危険が有るか、皆で話し合い、告知板に書き込み、ポイントを、今日の行動目標にします。

仕事はもとより、仕事さえすれば良いものではない事は、周知の通りです。事故を起こせば、その場で作業中止に成り、関係者に心配、迷惑をかけてしまいます。では、どうしたら、事故を防げるか、人間のする事に、完璧と言う事は無いと言う事を、知る事ではないでしょうか。「絶対に事故を起こさない、起こさせない。」と言う強い心を持ち続ける事が事故を最小限に食い止めるのではないのでしょうか。



## 安全就業と私

原田 律子

二年前に車を売り、免許証も返納したのは、74歳の時です。高齢になり注意力も衰えているように思え、事故を起こさない前にと決心しました。

自転車を買って乗って、長く走っていなかったの、不安でした。でも、健康によいと自分に言い聞かせ、安全確認は車に乗っている時以上に気を付けています。狭い道では降りて車に出てもらい交差点では右左右と確認します。

私は安全就業とは常に安全を自覚して生活する事だと思つています。心に余裕をもって無理をせずあせらずと考えています。



絵：原田律子

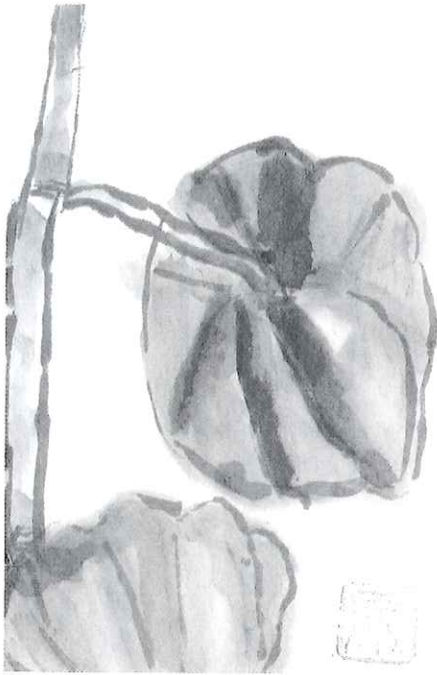


# たかが蚊だが

川崎 幸子

朝の準備が出来たので、さあ、出発だ。舗装道をしばらく行くと、山道登り坂になる。ふと、手を見ると蚊が4、5匹とまっている。叩いたり、追っ払ったりするけど、すぐに又近づいて来て、大事な血を吸ってくれる。そうこうしている間にようやく峠にたどり着く。

次の朝、何か良い考えは無いだろうかと思いついて酔をつけて通ってみた。どうした事か、1匹の蚊も寄って来ない。ヤッター!! 蚊が負けたんだ。そう思ったら一度に元気が出てきた。大事な仕事も待っている。安全就業をしようと現場へ足早に急いだ。



絵：原田律子

## こんな時!!

## どうする!!

池野 忠利

「安全就業」いつも聞く言葉である。私も安全就業には、十分気を付けているつもりである。しかし、なかなか守れない時もある。たとえば、皆で草刈りをする時に、初めは十分に間隔を取っているが、いつの間にか接近して危ない思いをする時が多々ある。

特に狭い場所での草刈りは、気を付けたいものです。危ないと思っても抜けると悪い気がして、止めない時もある。しかし、怪我を防ぐためには、退くのも必要になる。

これから暑い日が続くと思うが、日射病、熱中症にも十分気を付けて楽しく作業したいです。これも安全就業ではないかと思えます。そうそう、ヘルメットの顎紐はしっかりと締めましょう。





## 思いやりの心

大園 ヒロ子

熊本から初めて宮崎に来た時感じた事は、皆さんとても何事においてもゆつくりだと思いました。それに、軽トラックに乗っている人は99パーセントは年取っている人だと思いました。車を運転している人はみんな、われ先ではなく、オレ達がみんなで譲り合い、相手を思いやる心、この心こそが大事だと思います。

皆さん長い人生を送って来られた人達ばかりだと思います。その人生の中でヒヤッとした事もあったと思います。その時の事を思い、絶対無理な運転はしないでください。

私も、71年間生きてきました。なだらかな道ばかりではありませんでしたが、今では自分の事だけではなく、相手の事を大事に思いやる心、これが一番大事だと思いながら、毎日を送っております。優しいおばあちゃん生きて行こうと思っております。みんなが相手の事を大事に考え、大事に思っていて生きて行けば、絶対、事故は少なくなっていくと思えます。相手を思いやる心、私は一生大事にしたい言葉だと信じております。信じて生きております。

## 安全標語

これは県連合会の安全標語に応募された方の作品です。残念ながら今年に入選がありませんでした。

応募頂き、  
ありがとうございます。  
ございました。



♥ 油断は禁物安全就業叫ぼうみんなで大声あげて  
後藤 ツネ

♥ 手と目と心をひとつにして安全就業いたしましょう  
川崎 幸子

♥ 今日も一日元気に安全確認無事の日  
原田 律子

♥ 安全安心は「助け合い」の心こそシルバーの命  
足立 忠義

♥ 「行つてきます」「ただいま」家族が喜ぶことばで幸せに  
中園 洋子

♥ 安全は一步先の足元からきめ細かな点検で未然に防ぐ  
甲斐 栄次

# 熱中症に注意（他人事ではありません）

今年も猛暑の予報、体調管理には十分注意して下さい。  
他人にはわかりません。自分自身で日頃から健康管理をお願いします。

対策は、（一般的な事例）

## ♥ 0.2%程度の薄い食塩水の補給。

- 0.2%の食塩水とは、水1ℓに塩2gです。
- 市販のスポーツドリンクは、成分のバランスをうまく調整してあります。
- 汗をかく前後や喉が渇く前等、まめに補給しましょう。



## ♥ 暑さに慣れるまでの数日間は、軽い短時間の作業から始める。

- 自分の体調にあったやり方で、暑さに徐々に慣らしていきましょう。

## ♥ 作業による体重の減少が2%を越えないように水分補給する。

- 自分の体調にあったやり方で、暑さに徐々に慣らしていきましょう。

## ♥ 屋外では帽子をかぶり、吸湿性や通気性のよい薄い服を着る。

- 作業に危険のない服装で出来るだけ薄着をしましょう。
- 色合も熱を吸収しないもの（白系統の色）を着用しましょう。

## ♥ 体調がよくない時は無理に作業しない。

- 体調は自分自身で管理し、家族と話し合ったり、病院に相談したり日頃から十分気を付けましょう。
- 作業前日は特に、夜更し、飲酒等に注意して十分な睡眠を取っておきましょう。

### 熱中症の症状と応急手当

	程度	症 状	応急手当ての方法
熱けいれん	軽度	足、腕、腹部などの筋肉に痛みを伴ったけいれん	食塩水を飲ませ、涼しい所で安静に
熱失神	軽度	目まい、失神、唇のしびれなど	涼しい所で衣服をゆるめて寝かせ、足を高くする。意識があれば食塩水を飲ませる
熱疲労	中度	脱力感、頭痛、目まい、おう吐など	涼しい所で衣服をゆるめて寝かせ、食塩水を補給
熱射病	重度	体温の上昇に加え、反応が鈍い、言動がおかしいなどの意識障害	一刻も早く病院へ。その間、水をかけてあおぎ、首やわきの下、足の付け根などを氷で冷やす

※体調管理は十分に、「疲れたな」と思ったら無理をしないで下さい。



# 平成23年度 安全標語入賞作品

- 1. 応募センター 12センター      2. 応募作品総数 286点
- 3. 応募人数 125名                  4. 入賞作品一覧表 (最優秀賞1点、優秀賞3点)

	標 語	センター名	氏 名
最優秀賞	あなたが守る みんなの安全 正しい動作と安全確認	小林市 SC	川越和子
優秀賞	陰に隠れて見えない危険 常に予知して安全作業	日南市 SC	丸田キクヲ
優秀賞	いそぐな あせるな 手を抜くな 基本動作で 身を守る	宮崎市 SC	山内英敬
優秀賞	ミーティング みんなでひろげる 無事故の輪	小林市 SC	児玉宗一郎

## 【会員さんへお願い】



今日は、どこに・何をしに行くとや!  
血圧はどうや!?



「道順はどうだ・体調はどうだ等」話したり連絡をしたりして下さい。



あんだあ〜!! 連絡先が分かっちゃった?

## 連絡しましょう こんな時

- (1) 就業前体調不調 (就労が無理かな…)
- (2) 就業途上の事故等  
(事故に遭った、しまった…)
- (3) 就業中の事故・体調不良  
(早よ、知らせんといかん)
- (4) 就業後の事故 (ゆっくり、帰っど!!)
- (5) 雷・突風・火災等 (危ねえがな…)

まずは、シルバー人材センターへ

**☎ 43-0171**

井上次長  
☎090-8831-8031

中武(囑託)  
☎080-1740-7665

深美局長  
☎080-5252-7332

# 安全パトロール報告

5月2日 清掃作業

★ ヘルメットの**あごひも**、作業服の**そでやズボンのすそ**等ズボンの**ベルト**もきちんとしてほしい。

5月16日 剪定作業

★ 全就業場所に**安全カンバン・カラーコーン**の不設置があった。  
★ 危険きわまりない**三脚**等を設置させ注意した。ひとり一人の自覚を促した。

5月16日 草取り作業

★ 全就業場所に**カンバン・カラーコーン**がなかった。  
★ 会員ひとり一人が**安全就業**を自覚してほしいと思った。

6月6日 清掃作業

★ 落ち葉や木切れを運搬する時は**安全運転**をするように注意を促した。

★ **温度**が上がりますので**十分**水分を取るように。

6月6日 剪定作業

★ 三脚脚立の作業をする時は**確実に固定**して作業するように。

6月6日 草刈り作業

★ 草刈り作業は**飛石**に注意し、廻りの**安全に気を配**ること。







### 《障害事故》 2 件

事故日	性別	年齢	仕事内容	事故状況
4 月 9 日	女性	67 歳	帰宅中 (交通事故)	就業先からバイクで帰宅途中、道路の段差にハンドルを取られバイクごと転倒してろっ骨を骨折。
8 月 8 日	女性	75 歳	公園清掃作業	就業中に虫 (ムカデ) に右足首 (アキレス腱) を刺された。1 週間の加療後 8 月 16 日に仕事に復帰。

### 《物損事故》 1 件

事故日	性別	年齢	仕事内容	事故状況
8 月 12 日	男性	69 歳	草刈作業	草刈作業中、飛散した石が自分の車の窓ガラスを破損。

**私は安全就業のため次のことを守ります**

安全就業は自分の身を守るためです。  
怪我をすると、自分自身だけでなく家族も、辛い思いをします。  
次の事に注意して作業をします。

- ① 作業は、安全第一を心掛け、急いだり慌てたりしません。
- ② 器具類は、使用する前に必ず点検します。
- ③ 服装・履物は、作業に合った動き易いものにします。
- ④ 作業前には、軽い準備体操をして体をほぐします。
- ⑤ 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしません。
- ⑥ 作業現場では、常に整理整頓を心がけます。
- ⑦ 共同作業では、合図、連絡を正確に行います。
- ⑧ 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気を付けます。
- ⑨ 健康には、常に注意し、健康な状態で就業します。
- ⑩ 仕事の前日は、十分な睡眠を取るよう心掛けます。

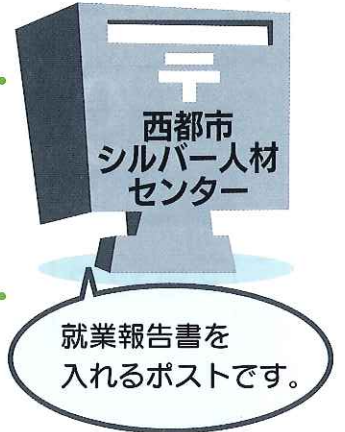
**安全第一、健康一番です。**

# 事務局からのお知らせ

- 1** **就業報告書**は作業終了後**2日以内**にご提出ください。  
 事務局が閉まっている場合は**玄関のポスト**(シルバー色)にご投入ください。  
 ポストは年間365日無休で受け付けております。  
 提出が遅れますと、配分金の支払いが翌月になる場合もありますので、  
 ご了承ください。

- 2** ホームページ開設の準備を進めております。全国(いや、世界に)発信していきましょう! 会員さんの中に**ホームページを開設**している方がありましたらお知らせください。

- 3** 草刈班並びに剪定班による、あいそめ館敷地内の**環境整備ボランティア**が発足しました。ご協力に感謝しております。



編集後記

広報専門委員会

第4号の安全就業だよりの発行に当たり原稿をたくさん寄稿していただき有り難うございました。

安全就業に関する意識の高さと諸対策を講じられておられることが分かりました。

**長友**さんは安全点検を毎朝行って目標をたてて安全な仕事ができるよう組織の中で学ばれたこと。是非、各仕事場でミーティングを実施していただけないでしょうか。

**原田**さんは年齢と相談してそれ相応に車から自転車に切り替えたこと。生活の場で常に安全への気配り「油断大敵」の心がけをされていることが分かりました。

**川崎**さんの「蚊」を退治する知恵の見事さに感服しました。そして安全なバイクの運転で楽しい仕事が出来たこと。蚊だけでなく蛇や蜂・むかで等の虫刺されにも気をつけてください。知恵は宝なりですね。

**池野**さんは草刈りの時の狭い場所での草刈り機の接触事故への危機感と事故防止のため自発的な判断力の大切さが安全に繋がること。

しかし、相手に対して止めては申し訳ないという矛盾する気持ち。こんな時は勇気を持って「お願いします」と退くことも大事だと思います。そうすれば気持ちよく事故が防げるのではないのでしょうか。

**大園**さんは思いやりのある心の大切さ。譲り合うことの大切さ。会員のみなさん全員がこんな気持ちを持ったら事故は起こり得ないのではと。みなさんどうですか。よいと思ったことはやってみましょうよ。

さて、会員のみなさん「安全だより」を熟読していただき事故ゼロを目標に西都市シルバー人材センターの誇りとなるよう努力しようではありませんか。

最後に暑さに負けず安全就業とご健康をお祈り致しております。



書：中園洋子